

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 4 年 3 月 9 日

事業所名 児童デイサービスぷらいむ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	8	2			2階スペースを広げ、子どもたちの遊べるスペースを増やしました
	2	職員の配置数は適切である	10				
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	7	3			借家なので、限界はありますが、1階部分バリアフリーにしました
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	9	1			新しい職員にも分かりやすく伝えていきます
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	10				
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7	1		・私自身把握していないので学んでいく。	この機会に周知致しました
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	4	2	2	・私自身把握していないので学んでいく。 ・今立ち上げた	この機会に周知致しました
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	10				
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	10				
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7	2		・アセスメントツールの存在は分からない	新しい職員にも分かりやすく伝えていきます
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	10			・チームで考えていく	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	8	1			話し合いの時間を増やしていきます
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	7	3			話し合いの時間を増やしていきます
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	10				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	10			・朝礼で伝え確認し合う ・朝礼は毎日ある	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	10			・終礼で伝え確認しあう ・終礼は毎日ある	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	10				
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	10					
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	8	1		・ガイドラインの内容が分からない	新しい職員にも分かりやすく伝えていきます

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	10				
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	10				
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	9	1		・掲示書の活用ができていない ・コロナ禍で難しさがあった	想いとして直接医師とお会いしたが、現実問題難しいため、保護者を介して連携をはかっている
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	9			・行っていると思うが、私が不明(認識不足)	新しい職員にも分かりやすく伝えていきます
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	6	2	1	・行っていると思うが、私が不明(認識不足) ・まだその年齢の子の利用がない ・対象となる児がない	対象児童がいません
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5	4		・行っていると思うが、私が不明(認識不足) ・連携の機会が少ない ・コロナ禍で難しさがあった。他事業所との連携は出来た。	研修はオンラインで受けている
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	4	2	3	・コロナ禍であり交流が難しい ・コロナ対応で行っていない ・コロナの影響で現在は出来ない	コロナの影響で減ったが、地域の子どもたちと接する機会はある
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	5	1	2	・コロナの対応で行っていない。 ・分からない	参加しています。これを機に周知しました。新しい職員にも分かりやすく伝えていきます
保護者	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	10				
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	7	2		・コロナで難しかった	コロナの影響で難しかった。新しい方法を模索していきます
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	10				
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	10				
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	5	1	3	・コロナなので難しかった。行事で繋がる機会は少なかったが設ける事ができた。 ・コロナ禍で出来ない	小さな行事はできたが、コロナの影響で難しかった。新しい方法を模索していきます。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
への説明責任等	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	10			・管理者に伝え、職員で共有し対応策を考える。	保護者からの意見を踏まえて、より良い事業所を目指します
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	9	1		・どのような形で行っているか学ぶ。 ・FBにて発信中	行事はなかなか難しかった。連絡体制はLINEで行っている。Facebook/インスタグラムで情報発信中
	35	個人情報に十分注意している	10				
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	10				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	7	1	1	・コロナ禍で減ったが地域の方々の行事もできた。 ・現状コロナ対応で行っていない。	コロナの影響で難しかった。散歩や小さな行事で地域の方との交流を大事にしている。新しい方法を模索していきます

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標	
非常時等の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	9	1			新しい職員にも分かりやすく伝えていきます
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	9	1		・担当を決めており、実行していく	新しい職員にも分かりやすく伝えていきます。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	10				
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	6	2		・該当者なし ・身体拘束を行うことがない ・対象となる児がいない ・私自身勉強していく	情報共有・周知しました。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	10				
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	10				